

# MINAMI OGIKUBO LIBRARY



2023年4月号 NO.353



玄関展示

穀雨—穀物を潤す恵みの雨—

杉並区立南荻窪図書館

杉並区南荻窪 1-10-2 ☎03-3335-7377



## 穀雨—穀物を潤す恵みの雨—

4月20日ごろは“春の雨がすべての万物をうるおす”と言われる穀雨にあたります。大地の恵みである農作物、穀物に関する本を集めました。

### 『種から種へ』

#### 命つながるお野菜の一生』

鈴木 純 文・写真/雷鳥社/626 ㄱ

普段目にしている野菜の姿は、どれも命の途中のひとつコマ。ごま、とうもろこし、きゅうり、ブロッコリーなど、さまざまな野菜の一生を追った、6年間の記録。

### 『オーガニック自給菜園 12 ヶ月』

新田 穂高 著/山と溪谷社/626 ㄱ

むずかしいと思われがちな無農薬、有機栽培の野菜づくりを成功させるコツが満載。有機自給菜園の基本技、作物別・栽培のポイントなどを紹介する。

### 『食を考える』

佐藤 洋一郎 著/福音館書店/383.8 ㄱ

莫大な水や石油を使って作られ、運ばれ、消費される現代人の「食」。植物遺伝学を専門とし、農業に関する問題を研究してきた著者が、食の環境負荷や今どきの食、生物多様性と食の関係などについて綴る。

### 『世界史を大きく動かした植物』

稲垣栄洋 著/PHP イテ'イ'イズ・グループ/615 ㄱ

人類の影には常に植物の姿があった。ヨーロッパが羨望した黒い黄金コショウ、人類を惑わした甘美なる味サトウキビ、世界を席卷する驚異の農作物トウモロコシ等。植物から見た世界の歴史を覗き見る。

読むとともに奥が深い図鑑。子どもの頃はよく読んでいただけ、最近では手に取っていない方も多いのではないのでしょうか。大人でも楽しめるわくわくを詰め込んだ図鑑を紹介します。

ミニ展示

わくわく図鑑



### 『世界のスノードーム図鑑』

カルロス矢吹 著/産業編集センター/759 ㄱ

くるっとひっくり返してドームに雪を降らせれば、旅の思い出が鮮やかに蘇る。時に美しく、時に陽気に、世界60カ国のスノードームを紹介するフォトブック。

2022年の経過発表は他国と比べ日本のSDGsへの取組みの遅れや意識の低さが如実に表れた結果でした。主体的意識が必要とされる今、知ることから始めてみませんか？

環境展示

人間による地球の問題



### 『SDGsな生活のヒント』

あなたの物の使い方が地球を救う』  
タラ・シャイン 著/創元社/519 ㄱ

日常生活で使う100以上の品物を取り上げ、どのような使い方をすれば地球に負荷をかけずに生活できるかを解説。

## 人気の予約本 BEST 10 (2023年2月16日~3月15日)

順位	書名	著者名	出版社	予約数	ジャンル
1	黄色い家	川上未映子	中央公論新社	207	小説(日本)
2	真珠とダイヤモンド 上	桐野夏生	毎日新聞出版	204	小説(日本)
3	真珠とダイヤモンド 下	桐野夏生	毎日新聞出版	193	小説(日本)
4	安倍晋三回顧録	安倍晋三	中央公論新社	150	政治家史
5	成熟スイッチ	林真理子	講談社	144	エッセイ(日本)
6	地図と拳	小川 哲	集英社	113	小説(日本)
7	母という呪縛 娘という牢獄	齊藤 彩	講談社	112	犯罪
8	君のクイズ	小川 哲	朝日新聞出版	100	小説(日本)
9	方舟	夕木春央	講談社	94	小説(日本)
10	答えは市役所3階に	辻堂ゆめ	光文社	91	小説(日本)

※ここ1ヶ月間に杉並区で新たに予約が増えた本です。

## 新着図書 (毎週、火・金に新着図書到着)

### 『ふだん使いの文章レトリック』

ながた みかこ 著/笠間書院/816 ㄱ

反復法、婉曲法、倒置法…。レポートからプレゼン資料、ネット記事、SNSまで幅広く使える様々な「レトリック=表現技法」について、文学作品や歌詞、キャッチコピー等で効果を解説。

### 『世界の奇食の歴史』

セル・チャリントン・リンス 著/原書房/383.8 ㄱ

脳みその酢漬け、カタツムリ水、妖精の腿肉…。人はなぜそれを食べずにはいられなかったのか。文化的背景から安全性、密漁ビジネスまで、人間の飽くなき食欲の歴史をたどる。豊富な図版とレシピも収録。

### 『「心の病」の脳科学』

林(高木)朗子 編/講談社/493.7 ㄱ

鬱病、自閉スペクトラム症、ADHD、統合失調症、双極性障害…脳の中で何が起きているのか？ 様々な角度から精神疾患の解明に挑む研究者達が仕組みから「治る病」にする為の道筋まで解り易く紹介。

### 『貴族とは何か』

君塚 直隆 著/新潮社/230 ㄱ

貴族階級はいかに形成され、どのような社会的役割を担い、なぜ多くの国で衰退していったのか。古代ギリシャから現代イギリスまで、古今東西の貴族の歴史を丁寧に辿り、その責務を問い直す。

### 『日本子守唄集成』

尾原 昭夫 編著/柳原出版/388.9 ㄱ

「坊やはよい子だ」「ねんねんころりん」「うさぎうさぎ」…。子どもたちへの愛情あふれる子守唄を都道府県ごと、北海道から沖縄まで全258曲掲出し、それぞれの歌詞、曲譜、語句解説、類歌などを収録。

### 『鰹節を手削りする美味しい暮らし』

永松 真依 著/主婦と生活社/667 ㄱ

日本伝統の旨味の素、鰹節。「かつお食堂」店主が鰹節を使った出汁のひき方、活用法を紹介。鰹節のつくり方や歴史、鰹節づくり職人の話、鰹節巡りの旅情報なども収録。

# 図書館カレンダー【2023年4月】

【開館時間】平日:9時～20時  
日祝:9時～17時[★午後5時閉館]

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 ★	3 休館日	4	5 春スタン プラリー終了 おはなし会	6	7	8
9 ★	10	11	12 おはなし会	13	14	15
16 ★	17	18	19 森ちゃん おはなし会	20 休館日	21	22 DVD上映会
23 ★	24	25	26 おはなし会	27	28	29 ★
30 ★	 <div data-bbox="804 612 1031 751" style="background-color: #008000; color: white; padding: 10px; text-align: center;">アンネのバラ</div>					

おはなし会＝水曜15時～

森ちゃんおはなし会＝第3水曜11時～

## 今月のお知らせ

### 【DVD上映会】

「未来へ伝えるメッセージ～杉並ゆかりの文化人、表現の軌跡～」シリーズより、  
『語る（小説家 角田光代さん）』

4/22(土) 午後2:00～3:00 2階多目的ホール

対象：中学生以上 定員：20名（申込順）

申し込み：4/15(土)午前9時から、電話(03-3335-7377)または杉並区立南荻窪図書館1階カウンターでお申し込みください。

## 今月の記念日紹介

### 科学技術週間（4月17日～23日）

科学技術について理解と関心を深めてもらい、科学技術の振興を図ることを目的に制定されました。全国ではこの期間に各種科学技術関連イベントが催されます。

#### オススメ本

『気になる科学』元村有希子 著/毎日新聞社/404円

微生物と巻き寿司、牛はなぜ北を向く、宇宙へ行く意味、薬指と男らしさ…。気になる理由を追いかけて今日も現場へ。『毎日新聞』科学記者によるコラムを収録。